

町公民館だより

編集 日野町公民館 〒689-5131 日野町黒坂1243番地1
電話：74-0212 FAX：74-0105
E-mail：kouminkan@town.hino.tottori.jp

公民館活動に取り組んだ
成果を発表！

第12回公民館まつり

～つながろう つなげよう 生涯学習でまちづくりの輪～

また今年も趣向を変え、公民館正面玄関横に、日野町さつき盆栽研究会の皆さんによる美しい「ミニ庭園」がお目見えし、来場者の目を惹き寄せました。色とりどりの花で飾られた様子を写真で見ただけでできないことが



見事な作品の数々が展示された

11月11日から13日までの3日間、第12回日野町公民館まつりを開きました。オープニングセレモニーでは、黒坂小学校1・2年生の皆さんによる傘踊りが披露され、会場からは大きな拍手が送られました。公民館内は、地域の皆さんが1年間の活動で制作した作品などを披露する場とし、多くの作品が展示されました。見事な作品の数々に、訪れた人々は感心していました。

舌鼓を打ちました。体験教室は、町の歴史を巡りながら歩く第3回史跡めぐりウォーキングや陶芸教室、草木染め教室を行いました。町陶芸グループの皆さんに教

駐車でいったテント村では、今年で3回目となった境港市の公道、外江の公民館との交流事業を行い、新鮮な海産物や加工品をたくさん用意していただきました。並べられた商品はあつという間に売り切れるほど大盛況。ほかに、町内の皆さんが丹精込めて育てた野菜や椎茸、漬物、花の販売。米子からは、毎年恒例となったトトリコ豚の豚まん、コロツケに加え、今年



玄関前にお目見えした「ミニ庭園」

残念です。



見事な出来栄の草木染め

草木染めは、セイタカアワダチソウを原料にして、木綿のハンカチを絞り染めにしました。とてもきれいな黄色いハンカチに染め上がりしました。



初めての陶芸にわくわくする参加者

えてもらいながら、初めての陶芸にチャレンジ。焼き上がりが楽しみな、抹茶茶碗と茶菓子の受皿を作りました。



歴史めぐりでは、黒坂のお寺などを回った

ファイナレを飾るお楽しみ抽選会では、公民館で活動しているグループなど23団体の皆さんから143個もの景品を寄付していただき、熱気あふれる抽選会を行うことができました。運営に協力いただいた皆さん、来場していただいた皆さんの協力により、盛大に公民館まつりを開催することができました。ありがとうございました。

第8回おしどり学園 開催
歴史をひも解く面白さを話す



軽快な口調で説明する杉本さん

11月18日に第8回おしどり学園を開きました。今回は、日野町歴史民俗資料館友の会事務局長の杉本準一さんが、「身近な地名の面白さ／名字とのつながりを考える」と題して話しました。

杉本さんは「日野」の歴史として「奈良時代の和銅6年（713年）」に、「諸国の産物、地味、山川原野の名の由来・伝承を報告せよ。地名は2字で良い字を付けよ」という天皇のお達しがあり、その後、「出雲風土記・仁多郡の条」に「伯耆国日野郡の堺阿志毘縁山に行く道35里」というように「日野」という名を史料に初めて見ることができた」と説明。

長尾正明遺作展 開催
遺された作品の数々に多くの人が感銘を受けた

11月16日から11月20日までの5日間、町公民館2階研修室で「長尾正明遺作展～陶芸と書の世界～」を開きました。

故長尾正明さんは、生前、小中学校の教員として36年勤続され、昭和51年3月に菅福小学校長を最後に退職されました。学校を退職後は、町公民館を中心とした生涯学習推進の重要性を感じて、郷土の歴史研究、書道、俳句、陶芸グループの結成に尽力され、今日の各グループ発展の礎いしずえとなっています。

日野町をこよなく愛され、生涯学習を通じたまちづくりに励まれた故長尾正明さんの生き様と豊かな心の世界を知る遺作展になり、多くの来場者がその作品に感銘を受けました。



書や陶芸作品に見入る来館者ら

「日野」という自治体としては、東京都日野市、滋賀県蒲生郡日野町の3か所のみだが、小字その他の呼称として相当数存在しているとのこと。

また、講演の中で杉本さんは、自分が考えたへ杉本の町内地名起源説も披露しました。「長谷部信連が平家により日野郡金持に流罪に処され、その家臣、矢田貝、小河内、渡里、津知（津地）らも同行。各所に配置し開拓させたと伝わるが」というものです。

このように、歴史について自分なりにこうだったんじゃないかなと考えてみるのも楽しいですね。

平成23年度 町青少年育成会 「家庭の日」 作品募集入賞者 紹介

部門	審査結果	タイトル	名前	学校名・学年	
絵画	低学年	最優秀賞	わたしのかぞく	山本乙華	根雨小学校1年
		優秀賞	ほくのきゅうりを見て下さい	生田龍二	黒坂小学校2年
		優秀賞	パン作り教室	荒木真菜	黒坂小学校3年
	中学年	最優秀賞	ガラス細工作り	阿部七美	根雨小学校4年
		優秀賞	かぞくでオセロ	竹内美聡	黒坂小学校3年
		優秀賞	母さんとパンを作った	秋葉はるか	根雨小学校3年
	高学年	最優秀賞	日野川でラフティング	阿部瑞季	根雨小学校6年
		優秀賞	りこちゃんの1才のお祝い	高橋美華	根雨小学校5年
		優秀賞	家族ですいかわり	足立麻緒	根雨小学校6年
一般	最優秀賞	きたろうにあいにいったよ	小倉弓佳	ひのっこ保育所	
	優秀賞	はじめてとつきゅうにのってでかけたよ	小倉啓太郎	ひのっこ保育所	
作文	低学年	最優秀賞	パパとまつぼっくり	亀崎翔真	根雨小学校1年
		優秀賞	みんなにここがぞくがげんきでうれしいな	長谷川 綾	根雨小学校1年
		優秀賞	かなしいときいつもみんながはげましてくるかぞくがいてしあわせだな	平野菜々子	根雨小学校2年
	中学年	最優秀賞	カレー作り	景山杏海	根雨小学校3年
		最優秀賞	家族のいい所	宮田夏美	根雨小学校5年
		優秀賞	家族の行事	遠藤里奈	根雨小学校5年
	高学年	優秀賞	長崎の思い出	川上あすか	根雨小学校6年
		最優秀賞	家族	松本美季	日野中学校1年
		中学生	最優秀賞	家族	松本美季
写真	低学年	最優秀賞	おにいちゃ〜ん	亀崎翔真	根雨小学校1年
		最優秀賞	家族で流しそうめん	川上純侅	根雨小学校5年
	高学年	優秀賞	手持ち花火	堀田 恵	根雨小学校6年
		優秀賞	私の師匠	谷口綾花	黒坂小学校5年
		最優秀賞	愛する我が子	亀崎理映	—
	一般	優秀賞	おばあちゃんのゴーヤ畑	生田千栄	—
		優秀賞	じいちゃん読んでえ	小倉路子	—